

脇下・二の腕症状から治療した成人アトピーの経過 (50 代男性)

症例 ID：001-50-FKz | 記録日：2002 年 7 月 30 日

1. 診断・治療前経過

2002 年 3 月、脇の下と二の腕にできもののような症状が出始めました。数日で治まると考えていましたが続いたため、松本医院を受診されました。

本人の症状は全身に広がっていたわけではありませんでしたが、経過中に一時悪化し、小康状態を経ました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	本人のステロイド使用歴は不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2002 年 3 月	治療開始	脇下と二の腕の症状で松本医院を受診されました。
治療開始後	経過中	軽い症状ながら、すぐには落ち着かず一時的に症状が強くなりました。
2002 年 7 月頃	約 4 か月後	小康状態を経て、あと一歩という状態まで進みました。

4. ピーク時期

症状が強かった時期は、治療開始後に一時的に症状が悪化した時期です。

5. 困りごと

- 本人にとっては軽症とはいえ、なかなか治まらない皮膚症状への不安がありました。

6. 経過のまとめ

2002 年 3 月に脇下と二の腕の症状で治療を開始し、一時的な悪化と小康状態を経て、同年 7 月頃にはあと一歩という状態まで進みました。一時的な悪化やリバウンドを伴いながらも、通院経過の中で、皮膚状態に回復傾向がみられた症例です。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。